

解答プリント「中学社会・地理的分野」

■発展プリント

単元:2 世界の人々の暮らし②／アジア州

【評価の観点】 ㉞：思考・判断・表現 ㉟：技能 ㊦：知識・理解

解答例	解説
<p>㉞ (1) イ</p> <p>㉞ (2) <u>雨季と乾季</u>がある気候のため、<u>雨季</u>の増水に備えている。(26字、下線部の語句をすべて使う。)</p> <p>㉞ (3) イ</p>	<p>㉞ (1) Xはロンドンを示している。ロンドン は温帯の中でも、一年を通して温暖で湿潤な西岸海洋性気候に属している。アは冬と夏の気温差が大きい冷帯(亜寒帯)のモスクワ、ウは一年中気温が高く雨が多い熱帯雨林気候のブラジルマナオス、エは一年を通してほとんど雨が降らない乾燥帯のなかでの砂漠気候に属すエジプトのカイロの雨温図である。</p> <p>(2) 写真の家屋は水上につくられた高床式の家である。バンコクはチャオプラヤ川河口の低地(三角州)に発達した都市であるため、雨季に大量の雨が降ると洪水の被害を受けることが多い。そのため、人々は増水に備えて高床式の住居をつくってきた。また、熱帯に属するため湿気が多いことから風通しのよい住居となっている。</p> <p>(3) 東南アジア、チベット、モンゴルを示している。この地域では仏教徒が多くその経典は経である。アの聖書はキリスト教、ウのヴェーダはヒンドゥー教、エのコーランはイスラム教の経典である。聖書のうち「旧約聖書」はユダヤ教の経典でもあり、一部はイスラム教の経典ともなっている。</p>
<p>㊦ (1) ヒマラヤ山脈</p> <p>㉞ (2) a－長江 b－畑作 c－稲作</p> <p>㊦ (3) イ</p> <p>㉞ (4) 原油</p>	<p>㊦ (1) ヒマラヤ山脈はアルプス・ヒマラヤ造山帯の一部で、8000m級の高くて陰しい山脈が連なっている。エベレスト山(チョモランマ)の標高は8848mである。</p> <p>(2) 中国の農業は大きく、長江を境として華北・東北地区は畑作、華中・華南地区は稲作が中心となっている。華南では1年に同じ田で2度稲を栽培する二期作も行われている。また、降水量の少ない西部は牧畜が中心で、水を得ることができるオアシスで小麦の栽培などが行われている。</p> <p>(3) ASEAN(東南アジア諸国連合)には東南アジアの10か国が加盟している。インドは南アジアに位置していることからASEANには加盟していないが、EAS(東アジアサミット)には参加している。</p> <p>(4) 埋蔵量の約半分を西アジア諸国が占めていることから原油と判断できる。</p>